

瀧澤 美希 Miki Takizawa

【略歴】

- 2015 年 女子美術大学から多摩美術大学へ三年次編入
- 2017 年 多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業・卒業制作優秀賞受賞
- 2021 年 啓蒙主義と資本主義を体感するため渡米、同年帰国

【主な個展】

- 2023 年 『what do you value?』 GALLERY ROOM・A(東京) ※初個展
『youth』 ERIC ROSE(東京)
- 2024 年 『independence』 MEDEL GALLERY SHU (東京)
『LIFE』 銀座蔦屋書店 (東京)
- 2025 年 『無常』 roidworksgallery (東京)
『SUPER STAR』 銀座蔦屋書店 (東京)
- 2026 年 『Japan and New York』 roidworksgallery (東京)

【主なグループ展・企画展】

- 2022 年 『Strong # Kawaii』 MEDEL GALLERY SHU(東京)
- 2023 年 『IGNITION Japan-Taiwan Exhibition by ArtSticker』 333Gallery(台北)
- 2024 年 『ブレイク前夜展 2024』 Artglorieux of Tokyo(東京)
『AaP2024 Towards The Future』 roidworksgallery(東京)
『ONBEAT Art Show』 阪急メンズ大阪 Contemporary Art Gallery(大阪)
『7 Emerging Artists Show by AaP』 阪急メンズ大阪 Contemporary Art Gallery(大阪)
- 2025 年 『AaP2025』 roidworksgallery(東京)
『SHIBUYA STUDIO -Art Sticker 5th Anniversary-』 PARCO MUSEUM TOKYO(東京)
『One FACE 2025』 roidworksgallery(東京)
『ARGOS×AaP/roidworksgallery』 ARGOS(東京)

2026 年 『Digital×Analog』 Seibundo Gallery(東京)
『AaP2026』 roidworksgallery(東京)
『Departure -Still sailing on-』 阪急メンズ大阪 Contemporary Art Gallery(大阪)
『「FYA」 -FEATURED YOUNG ARTISTS-』 新宿伊勢丹アートギャラリー(東京)
『「現代作家が描くクレパス画」-新しい素材への再挑戦-』 サクラアートミュージアム(大阪)
『One FACE 2026』 roidworksgallery(東京)

【アートフェア等】

2023 年 アートフェス『Life With Art』 渋谷 PLAT(東京)
2024 年 『ART FAIR ASIA FUKUOKA 2024』 福岡国際センター(福岡)
2025 年 『ART@GINZA』 ホテルモントレー銀座(東京)
2026 年 『ART@GINZA』 ホテルモントレー銀座(東京)
『HANKYU×ART Collectors' アートフェア 2026』 阪急うめだギャラリー・アートステージ
(大阪)

【メディア・その他】

- ・BS フジ「ブレイク前夜～次世代の芸術家たち～」出演(2023 年 10 月 17 日放送)
- ・月刊美術「ネクストブレイク いま手に入りたい 63 点！」(2023 年 12 月号)掲載
- ・2024 年 5 月オープンのパーソナルジムの BOSTY 銀座スタジオに作品展示